

### ～新しい生活様式でつながる委員会活動～ 「エリア協議会」の開催について

新型コロナウイルス感染症は、組合員活動や事業に大きな影響を及ぼしています。4月に出された緊急事態宣言が解除されたとはいっても、「3密」をつくらないなどの「新しい生活様式」にのっとった行動を継続していくことが必要です。今回は2カ所のエリア協議会取材しながら、「エリア協議会」の開催についての注意点などを、考えてみました。



#### 再開後のエリア協議会

8月より、エリア運営会議、エリア協議会が再開されました。再開にあたってのガイドラインについては『むすび』8月号(p10)でお知らせしています。

#### 会議運営についてのガイドラインは—

- 会議は、2時間以内におさまるようにしましょう。
- 会場の設営では、席の配置はできるだけ2m(最低1m)の間隔をあけてください。常時換気を基本としますが、難しい場合は1時間ごとの換気をお願いします。
- 飲み物は、各自での用意をお願いします。
- 昼食(お弁当)の用意はありません。
- 参加人数は、会場の定員の半分以下を基準とします。
- 傍聴については、参加人数に余裕がある場合に限り可能とします。

- マスクはご自身で用意してください。会場ではマスクの着用をお願いします。
- 手指の消毒は、受付に消毒液を用意しました。消毒液が使えない方は、手洗いをお願いします。
- 体調の管理をお願いします。発熱、咳、喉の痛み、味覚障害などで体調に不安がある場合の出席はご遠慮ください。受付時に咳・喉の痛みの有無など、体温チェックシートに記入してからご入場ください。
- ご自宅で体温を測ってから来てください。受付時にも体温を測ります。37.5℃以上もしくは平熱より1℃以上高い場合は、出席をご遠慮ください。



ウィズコロナでの会議の必需品は消毒液と体温計

外出が不安な方は、オンラインでもエリア協議会に参加することができるようになりました。

#### ■江戸川・墨田エリア協議会(10月8日開催)

会場:タワーホール船堀にて

全26委員会中、会場参加11名、オンライン会議参加13名で開催。出席した松野理事長が、「元気にお会いできてよかった。リモートの運営もみんなで知恵を出し合って進化させましょう」と挨拶。各委員会から、定例会の方法や今後の企画について報告があり、「再開した定例会で次回企画の話をしたが



1時間半があつという間で、充実した時間が過ぎせた」の声を聞きました。

#### ■たま東エリア協議会(10月9日開催)

会場:府中市市民活動センタープラッツにて

全26委員会中、会場参加20名、オンライン会議参加5名で開催。会場には杉原専務理事が出席し、「7月までは活動を停止せざるを得ませんでした。徐々に内部企画なども始まり、お互い協力し合いながら進めていきましょう」と挨拶。委員会からの報告では、「委員会活動が心の支えになっていたと実感」、「時



間があるこのとき、知識を高めるいい機会ととらえている」の声を聞きました。

